

# 親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(下)

佐々木 勇 (国文科)

## 一、はしがき

本索引は、「比治山女子短期大学紀要」第二七号に掲載の「親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(上)」ならびに同第二八号「親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(中)」に続くものである。本索引は、本号掲載分をもって完結する。

## 二、親鸞筆『佛説阿彌陀經』『佛説觀無量壽經』被字音注漢字索引(下)

### △凡例▽

- 1、本索引の底本は、『親鸞聖人眞蹟集成 第七卷』(法藏館)である。
  - 2、本索引は、底本の經文本文に用いられている漢字のうち、漢字音注(声点・仮名音注)が加点された漢字の総てを収載したものである。
  - 3、漢字の配列は、『康熙字典』に従った。
  - 4、用例の掲出は、紙幅の都合上、次のような方針で行なった。
- ①当該字が句頭の場合(判断は本資料の句切り点による)は、当該字以下の用例は、なるべく短く掲げた。

- ②ただし、句頭の場合でも当該字が入声字のときには、それにつづく字による促音化の可能性が存するため、当該字の直後の字は省略しなかつた(句末の場合は、次の句頭の字を採ることはしなかつた)。
- ③当該字が句中・句末の場合は、当該字の直前の字は省略しなかつた。
- 5、声点は印刷の便宜上、平声・上声・去声を(平)(上)(去)であらわし、入声は「急」を(入急)、「緩」を(入緩)で示した。また、それぞれの濁音は、(平濁)(上濁)(去濁)(入濁急)(入濁緩)とした。ただし、まれに平声軽・入声軽の位置に加点された例がみられる。その際はその旨を記した。

- 6、用例の下の数字は、所在を示す。漢数字は『佛説觀無量壽經』の、○印の算用数字は『佛説阿彌陀經』の底本での頁数を表している。その下の算用数字は、底本の該当頁での所在行数である。
- 7、本号には、紙幅の都合上、全体の約三分の一に当たる竹部以降終わりまでを掲載している。これに先立つ一部ノイ部・心部ノ立部は、それぞれ本紀要第二七号・第二八号に、すでに掲載している。

竹部

〔笑〕

微(上)笑(上)

一〇二

〔第〕

名第(平)濁二觀

一六三

次第(平)濁

二〇二

於第(平)濁一義

四七二

〔等〕

正等(平)

一九四

〔筭〕

非是筭(平)數(平)濁

⑦ 三・七

米部

〔粗〕

名為粗(平)反(去)見

一六六

名為粗(去)見

二二三

〔精〕

此人(去)精(去)進(平)濁

四五三

常(去)濁精(去)進(平)濁

② 三

无量精(去)進

⑩ 五

糸部

〔紅〕

出紅(去)濁(去)色光(上)

一八二

如(去)紅(去)濁(去)蓮(去)華(上)濁

三五七

〔純〕

純(去)濁

九三・四八五

池(去)底(上)純(去)濁(去)以

⑧ 四

〔紫〕

身紫(去)金(上)色(入)濁(去)經

七四

身(去)紫(去)金(上)色(入)濁(去)經

三四五

作紫(去)金(上)色(入)濁(去)經

三八五

持紫(去)金(上)臺

四七五

坐紫(去)金(上)臺

四七五

紫(平)磨(上)

四八三

〔終〕

命欲終(上)濁(上)時(上)濁

四九五

臨(去)命(平)終(去)濁(去)時(上)濁

⑧ 七

是人(去)終(去)濁(去)時

⑨ 一

〔結〕

結(入)急脚(去)

四一六

〔絶〕

自(平)濁絶(入)濁(去)環珞

七六

〔給〕

不(上)絶(入)濁(去)急

五九七

祇(去)濁(去)樹(平)濁(給)入(去)急(孤)上獨

〔入)濁(急)園(去)

① 二

〔締〕

拘(去)締(去)羅(去)

① 五

〔經〕

毘(去)陀(上)論(平)經(上)

五二

方等經(上)

四五五

經(去)

四八二・四九二・五四六

生經(上)

五四五

十二部(平)濁經(上)

五五五

諸經(上)

五五四

甚深經(上)濁(去)典

五八七

阿(去)彌(去)陀(上)濁(去)經(上)

① 一

飯(去)濁(去)食(入)濁(去)經(去)行(上)濁

④ 五

所護念經(上)濁

⑩ 三

及經(去)

⑭ 三

出緑(入)經(去)眞(去)珠(上)濁

一八三

〔網〕

眞(去)珠(上)濁(去)網(去)

一八四・二五三

七重(上)濁(去)網(去)

一八四

一一網(去)間(去)

一八五

眞珠(上)濁(去)網(去)

二六二

羅(去)網(上)

二八六・③ 一

網(去)明(上)佛

⑪ 七

〔縁〕

因(去)縁(上)

八一

无縁(去)慈(上)濁

三三一

〔縦〕

縦(去)濁(去)廣(平)

一九四

〔縷〕

寶(平)濁(去)縷(去)

二五五

寶縷(去)

二八六

〔繩〕

黄(去)金(上)濁(去)繩(上)濁

一五五

〔繫〕

當(去)濁(去)繫(平)念(平)

一〇六

繫(平)念

一三七

一心繫(平)念

二八一

應當繫(平)心

三三三

缶部

〔缺〕

无缺(入)急

五二六

网部

〔罪〕

何(上)罪(平)羅(上)

77

及寶羅(去)網

④3

今(去)者(平)濁

四2・二2・

向(平)者(上)濁(上)闍(上)崛山

33

此罪(平)濁人

576

娑(去)羅(上)樹

⑥1

成(上)濁(者)平

一24・一34・⑨5・⑩5

從(上)濁(者)去濁(闍)崛山(上)

51

是罪(平)濁報(平)

⑤5

阿(上)釋(入)慧(多)上羅(上)

⑬2

三者(平)濁

一14

還(去)濁(者)上濁(闍)崛山

72

〔置〕

幽(去)閉(平)置(去)

⑥5

羊部

⑭5

行者(平)濁

一一5

而(去)

六36

閉(平)置(上)

⑥2

制(去)諸(上)群(去)濁(臣)上濁

④5

害者(平)

一15

而(去)

二4・三4・③6

頻(去)濁(婆)上(去)婆(上)羅(上)

⑥2

〔群〕

④5

想者(平)

一15

從(去)濁(空)上濁(而)來(上)

四4

梅(去)陀(上)羅(上)

⑤5

善解(平)濁(義)平(濁)趣(平)

④72

觀者(平)濁

一173・二26

未部

⑭5

波(上)羅(上)蜜(入)急

⑤5

心(去)想(平)濁(羸)平(劣)入急

①32

觀寶樹者(平)

一176

阿(上)釋(入)慧(多)上羅(上)

⑭5

阿(平)羅(上)阿(平)

⑤5

羽部

①32

侍(平)濁(者)平

三21・三五1

〔釋〕

⑭5

衆(去)寶羅(去)網(上)

⑤5

宿(入)慧(智)入慧

④85

三(去)者(平)濁

四45・四五1

〔聖〕

⑤3

修(去)多(上)羅(上)合(入)濁(移)

③02

〔智〕

④85

三(去)心(上)濁(者)平

四46

八(入)急(聖)平(道)

⑤3

陀(去)羅(上)尼(上)

④67

老部

④85

三(去)味(者)平

六25

諸(上)聖(平)來(平)濁

⑨1

阿(平)羅(上)漢(平)

⑤22・①3

〔老〕

④85

聞是音(上)者(平)濁

⑥2

〔聚〕

⑤3

阿(上)羅(上)漢(平)

⑤37・⑦3

長(平)老(平)

④4

生(去)者(平)濁

⑦6

不(上)善(平)濁(聚)平(濁)

八4

拘(去)絺(上)羅(上)

①5

〔者〕

①53

信者(平)濁

⑧2

〔聞〕

⑧2

羅(去)眠(上)羅(上)

①6

尊(去)者(平)濁

③6

聞(去)者(平)濁

②

我(平)濁(聞)去

二2

頗(去)羅(上)墮(上)濁

①7

門(平)者(平)濁

④1

耆(去)濁(闍)上(崛)山

二2

得聞(去)

四1

薄(入)急(拘)上(羅)上

①7

〔者〕

④1

耆(去)濁(闍)上(崛)山

二2

得聞(去)

四1

七重羅(去)網(上)

③1

門(平)者(平)濁

④1

耆(去)濁(闍)上(崛)山

二2

得聞(去)

四1

臣(去)聞(去) 五 2

未(平)曾(去)聞(上)有 五 3

不(上)忍(平)聞(去) 五 5

王聞(去) 六 1

不聞(去) 八 4

當(去)聞(上) 二九 7

恒(去)聞(上) 三〇 1

所聞(去) 三〇 2

但聞(上) 三七 6

普聞(去) 四八 5

聞(去) 五二 2・⑧ 5・⑨ 3

以聞(去) 五五 4

人(去)聞(上) 五八 2

聲(去)聞(上) ⑦ 3

衆生聞(去)者(平) ⑧ 2

名聞(上) ⑩ 4

名(去)聞(上) ⑫ 4

[聰] 聰(去)明(上) 五 1

[聲] 惡(入)急聲(去) 八 4

其聲(上) 二一 2

音聲(上) 四二 2

衆(去)聲(上) 四八 5

音(去)聲(上) 五〇 5

有聲(上) 五八 6・六〇 5

聲(去)聞(上) 五三 2

[聽] 諦(平)聽(去) ⑦ 3

[肉] 頂(平)有肉(入)急聲(去) 二一 1

[肉] 頂上肉(入)急聲(去) 三四 5

[肉] 於肉(入)急聲 三七 2

[肩] 焰(平)肩(去)佛 三九 5

[胎] 胞(去)胎(上) ⑩ 5・⑪ 6

[胞] 不處(平)胞(去)胎(上) 四一 3

[脉] 八万四千脉(入)緩 二四 4

[能] 自(平)然(去) 二四 4

所能(去)知(上) ⑦ 4・⑧ 1

[脩] 阿(去)脩(上)羅 ⑩ 6

[脫] 欲脫(入)急聲(去)苦者 一七 1

[腦] 馬(平)腦(去) 一八 2・③ 6

[臂] 屈(入)急申(平)臂(去)頃(去) 五 4

[臣] 群(去)臣(上) 二 7

[臣] 一(入)急臣(平) 四 7

[臣] 大臣(去) 五 5

[臨] 其人(上)臨(去) ⑧ 7

[自] 自(平)絕(入)急 七 6

[自] 自(平)然(去) 一〇 4

至部

[至] 疾(入)急至(平) 三 5

[致] 一(入)急者至(平)誠(去)心(上) 四 4 5

[臺] 跋(入)急致(上) ⑦ 7

[臺] 金臺(上) 九 1

[臺] 光(上)明(上)臺(上) 一 五 7

[臺] 於(去)臺(上) 一 六 1

[臺] 其(去)臺(上) 二 五 2

[臺] 蓮(去)華臺(上) 二 五 2

[臺] 其(上)臺(上) 二 五 4

[臺] 一一臺(去) 二 六 7

[日] 日部

[日] 須(上)日(上)間(上) 四 六 5

[與] 與(去) 二 二・⑨ 1

[與] 願(平)與(去) 三 5

〔學〕

未學(平) 六 7

學(平) 三五1・三六6・三八5

未學(平) 五一8

舌部

〔舌〕

廣(平)長(平)濁(舌)入(濁)急 ⑩ 1

〔舍〕

王(去)舍(平)城 二 2

在舍(平)衛(平)國 ① 2

長(平)老(平)舍(平)利(平)弗(入)急 ① 4

舟部

〔般〕

周(去)梨(上)般(上)他(上)迦(上)濁 ① 6

色部

〔色〕

顏色(入)濁(急)和(上)悅(入)急 四 1

金(上)色(入)濁(急) 七 4・三四5・三八5

五(平)濁(色)入(急)光(去) 一〇 2

金(去)色(入)濁(急)光(去) 一八1・五一6・五三1

頗(去)梨(上)色(入)急中 一八2

金(上)濁(色)入(濁)急 一九5・二三5・二八4

金(去)色(入)濁(急) 二一4・二九3

金(去)色(入)濁(急) 二一4・四三6・四八3

八万四千(上)色(入)急 二五7・二九5

青(去)色(入)濁(急)青(去)光(上) 三六4

雜(入)濁(急)色(入)急寶 ③ 7

雜(入)濁(急)色(入)急寶 ⑩ 2

青(去)色(入)濁(急)青(去)光(上) ③ 7

雜(入)濁(急)色(入)急寶 ⑩ 2

雜(入)濁(急)色(入)急寶 ⑩ 2

〔若〕

若(入)急佛 一三4

若(入)急得(入)急 一六6

若(入)急觀(平) 一七2

若(入)急他觀(平)者(平)濁 一七4

若(入)急見 二二5

若(入)急一(入)急日 ⑧ 6

若(入)急苦(平) 一三5

演說(入)濁(急)苦(平)空 二一3

度(平)濁(苦)平 四〇6

〔莊〕 一六2

以為(去)莊(去)殿(上)濁 一六2

諸(去)莊(去)殿(上)濁 三六2

〔莖〕 二〇2

樹莖(去) 二〇2

〔莫〕 五7

慎(去)莫(入)急害母 五7

莫(入)急不 三六7

〔菟〕 ③ 1

阿(去)菟(上)樓(上)馱(平)濁 ③ 1

〔菩〕 二3

菩(去)濁(薩)入(急) 二3

發(入)急苦(上)濁提(上)濁心(去) 一一4

諸(上)菩(上)濁薩 ③ 1

阿(去)逸(入)急多(上)菩(上)濁薩 ② 2

大菩(上)濁薩 ③ 3

三(去)菩(上)濁提(上)濁 ⑭ 5

〔華〕 七4・二九1・③ 6

蓮(去)華(上)濁 七4・二九1・③ 6

天(去)華(上)濁 七5・五八3

如(去)華(上)濁 一五6

百億(入)急華(去)幢(上)濁 一六1

七寶華(去)葉(入)急 一七7

妙華(去) 一八5

華(去)上 一九3・5・二六4

枝(去)葉(入)急華(去)葉 一九3・五八4

流(去)注(平)濁華(去)間(去) 二〇3

雜(入)濁(急)華(去)雲(平) 二一2

為(去)華(去)座(平)濁想 二六3

彼華(去)上 二八4

蓮(上)華(上)濁 三五7・四九6

鉢(去)頭(上)濁摩(上)華(去) 三九5

已華(去)合 五〇2

當(平)華(去) 五二1・五六5

分(平)陀(上)濁利(平)華(去) 六三1

曼(去)陀(上)濁羅(上)華(去) ④ 3

寶華(去)殿(去)濁 ⑩ 2

寶華(去)德 ⑩ 3

〔葉〕 一七7

華(去)葉(入)急 一七7

枝(去)葉(入)急 二〇2

迦(去)葉(入)急 ① 5

〔補〕 三2

盛(去)濁(補)上 三2

[蓋]

寶蓋(去)

一九七・七

三(去)藐(入)懸 三(去)佛(入)濁(急)陀(上)濁

二八二

虫部

衣部

如(去)蓋(上)

二五一

三(去)藐(入)懸 三(去)菩(上)濁(提)上濁

[蓮]

百寶(平)蓮(去)華(上)濁

七四

④五

蘇蜜(入)急(和)去

三一

以衣(去)被(入)懸

④四

其(上)濁(蓮)去)華

二四三

虎部

蜜(入)急(以)平

三二

此蓮(去)華

二五二

[虎]

波(去)羅(去)羅(入)急

二一三

[被]

前(上)濁(蓮)去)華(上)濁

二九一

珊(平)瑚(上)濁(虎)平)魄(入)懸

一八三

行部

衣(去)被(入)懸

④四

三(去)蓮(去)華

二九六

[處]

却(入)懸(行)平)濁

五五

[補]

諸(去)蓮(去)華

二九六

惱(平)處(平)急

八二

一(入)急(處)平

五五

一生補(平)處(平)急

⑦七

紅(去)濁(蓮)去)華(上)濁

三五七

懸(去)濁(處)平)濁

一五七・二二一

却(入)懸(行)平)濁

五五

於(去)蓮(去)華

四一六

不處(平)急

二六一

七重(上)濁(行)平)濁

一七六

西部

金(上)濁(蓮)去)華(上)濁

四九六

補(平)處(平)急

四一三

寶樹(去)濁(行)去)列(入)急

一九二

得生西(去)方(上)

一一一

蓮(去)華

六〇四

一(入)急(處)平

⑧三

修(去)濁(行)上)濁

五一三

於(去)西(去)方(上)

一一五

池(去)中(上)濁(蓮)去)華(上)濁

③六

[虛]

七重(行)平)濁(相)平)濁

⑧二

於(去)西(去)方

一一五

[薄]

薄(入)急)拘(去)羅(上)濁

①七

在虛(去)空(上)

七五

經(去)行(上)濁

④五

一四一・四一五・五三三

懸(去)濁)處(平)濁(虛)去)空(上)濁

①七

滿(平)虛(去)空(上)

一五七

寶(行)平)濁(樹)

⑥一

生(去)西(去)方(上)

四二六

[薩]

苦(去)濁)薩(入)急

二二

足步(平)濁(虛)去)空

二八六・四二一

呪(平)術(入)濁(急)

四六

西(去)方(上)

⑪一

[藏]

法藏(平)濁

二六四

蹄(平)反(去)泣(入)懸

七六

舍(平)術(平)國

①二

遍(平)濁)覆(平)濁(入)急)地上

二五一

[統]

[統]

見部

二四二・三七四・七

第十三(上) 觀(平) 遇觀(上) 世音

四四二

我語(平) ⑭ 6

〔見〕

得(入) 急見(平)

六五

雜(入) 急觀(平) 如觀(平) 上

二六六

名(去) 觀(平)

五四五

至(平) 誠(去) 實(入) 濁急言(上) 心(上)

四四五

觀(平) 見(平)

二〇二

一(入) 急觀(去) 世音 八(入) 急觀(平)

二九二

7 角部

六二三

說(入) 急誠(去) 實(入) 濁急言(上) ⑩ 2

當(去) 見(平)

三三五

更(去) 觀(平)

三〇四

〔解〕 分(去) 別(入) 濁急解(平) 說

二二二

讀(入) 濁經(平) 誦(平) 一 4

自見(平) 身(去) 濁

五〇一

名觀(平)

三二七

善解(平) 分(去) 別(入) 濁急解(平) 說

四七二

佛(入) 濁急說(入) 急無(去) 量(平) 壽(平) 經

〔親〕

吾(平) 濁親(去) 友(平) 上

三四

但觀(平)

三三四・四三七

解(平) 濁

四七六

觀(平) 經 二 1

〔觀〕

無(去) 量(平) 壽(平) 濁觀(平) 經

二一

當(去) 觀(平)

三四四・三七四・三四四

7 言部

四七六

廣(平) 說(入) 濁急 八 2

可觀(平)

九五

觀(去) 世音

七・四三六・四五五・六二二

〔言〕 是言(上) 濁

三 4

演(平) 說(入) 濁急苦(平) 空 一 2

諦(平) 觀(平)

一〇六

為觀(平)

三七二

讚言(上) 濁

四七六

演(平) 說(入) 濁急苦(平) 空 二 1

遠(平) 觀(平)

一三二

觀(平) 觀(去) 世音

三七二・四一四

此言(上) 濁

⑨ 3

廣(平) 說(入) 濁急 五四二

初(去) 觀(平)

一四五

諦(平) 觀(平)

三七六

實(入) 濁急言(上) 濁

⑩ 2

廣(平) 說(入) 濁急(入) 急彼佛 五八 1

三(上) 觀(平) 濁

一六七

先(去) 濁觀(平)

三七七

〔記〕 授(平) 濁記(平)

三三七

佛(入) 濁急說(入) 急阿(去) 彌(上) 陀(上) 經(上)

若(入) 急觀(平)

一七二

次觀(平)

三七七・三八三

〔詞〕 摩(平) 濁詞(上)

① 4

聞(去) 說(入) 急阿彌陀經 ⑧ 5

正(平) 觀(平) 濁

一七四

如觀(去) 世音

三八一

說(入) 急誠(去) 實(入) 濁急言(上) 濁

⑩ 2

隨(去) 濁順(平) 濁調(去) 濁達(入) 濁急

他觀(平)

一七四

如觀(上) 世音

三九六

〔語〕 此(平) 濁語(平) 濁

四 5

二 5

邪(去) 濁觀(平)

一七四

分身觀(去) 世音

四〇四

此(平) 濁語(平) 濁

六 3 4

當(去) 濁觀(平)

何(上) 濁觀(平)

二四一

當(去) 濁觀(平)

四二七

此(平) 濁語(平) 濁

六 3 4

〔論〕

欲(入) 急觀(平)

二四一

當(去) 濁觀(平)

四二七

此(平) 濁語(平) 濁

六 3 4

〔論〕

毘(去)陀(上)論(平)經(上)

52

修(去)行(上)諸(去)

五一三

處(平)處變(平)化(平)濁

二六一

〔諦〕

吹(去)諸(上)

五八三

隨意變(平)現(平)濁

二六三

7 走部

諦(平)觀(平)

一〇六

具諸(上)

五九三

變(平)化(平)濁

⑤ 8

〔起〕

當起(平)

一四二

諦(平)聽(平)

一一一

生(去)諸(上)

六二四

〔讀〕

復有讀(平)嘆(平)濁

二一三

當(去)起(平)

一四七・二四二

況(平)諦(平)觀(平)

一四三・三三三

井(去)諸(上)

② 1

常(去)讀(平)

二一五

〔趣〕

義(平)濁(趣)平

四七二

制(去)諸(上)

二六

與(平)諸(上)

⑨ 1

稱(去)讀(平)濁

⑩ 2・⑮ 5

惡趣(平)

⑤ 6

〔諸〕

是諸(上)

⑤ 2・7・⑭ 7

7 貝部

7 足部

无量諸(去)

九五・② 4

彼(平)諸(上)

⑬ 6

貪(去)國(入)疑

五二

具(平)濁(足)入疑

一五二

其諸(上)

一七七

不謗(平)

四七三

〔貪〕

〔足〕

此諸(上)

一九二

善知(上)濁(識)入疑

五四二

是賊(入)濁(疑)

四五

結(入)急(跏)上

四一六

生諸(上)

一九三・六三二

知(上)識(入)疑

① 4

〔賈〕

〔跋〕

涌(去)生(上)諸(去)集

一九六

衆(去)譬(平)

一〇七

寶(去)濁(頭)上(濁)盧(上)

④ 6

阿(平)韓(平)濁(跋)入(濁)急(致)上

⑦ 6

諸(去)

二一

〔譬〕

三三七・⑥ 1

摩訶劫(入)急(寶)去(那)上

① 7

結(入)急(跏)上

四一六

照(去)諸(上)

二九五

梵(平)濁(護)入(濁)世

七五

〔赤〕

〔跪〕

身諸(上)

三一五

所護(平)濁(念)經(上)濁

⑩ 3

赤(入)疑(珠)上

③ 6

長(平)跪(上)

五一八

攝(入)急(諸)上

三三一

不遇(上)濁(諸)去(濁)平

三七五

赤(入)疑(色)赤(入)急(光)去

⑧ 7

〔踊〕

四六二

盛(去)濁(諸)上

三九六

讀(入)濁(變)誦(平)濁

一一四

赤(入)疑(色)

⑧ 7

歡喜踊(平)躍(入)疑

四六二

餘諸(上)

三九六

變(去)諸(上)

四九一

赤(入)疑(色)

⑧ 7

〔躍〕

四六二

於(去)諸(上)

四九一

修(去)諸(上)

四九一

赤(入)疑(色)

⑧ 7

〔躍〕

四六二

修(去)諸(上)

四九一

〔變〕

四九一

赤(入)疑(色)

⑧ 7

〔躍〕

四六二

修(去)諸(上)

四九一

〔變〕

四九一

赤(入)疑(色)

⑧ 7

〔躍〕

四六二

修(去)諸(上)

四九一

〔變〕

四九一

赤(入)疑(色)

⑧ 7

〔躍〕

四六二

修(去)諸(上)

四九一

〔變〕

四九一

赤(入)疑(色)

⑧ 7

〔躍〕

四六二



踊(去)躍(入)履 四六二

其身(去) 四六二

行者身(上)(去) 四八四

7 辵部

多造(上) 五五三

7 身部

見(去)身(去) 五〇一

目(入)捷(去)連(上) 三四・①四

其(去)身(去) 三一

己(去)反(去)身(去) 五一八

目(入)捷(去)連(去) 四四・七四

身(去) 四三・三四五・四三七

華(上)殿(去)身(上) ②

目捷連(去) 七一

捨(去)身(去) 一七三

來(去)迎(去) 四七七

阿(去)逸(入)息(去)多(上) ②

法(入)息(去)界身(上) 二七五

釋(去)迦(去) 七三

阿(去)逸(入)息(去)多(上) ②

現(平)濁(去)身(去)中(上) 三〇五

釋(去)迦(去) 一八六

增(去)濁(去)進(去) 一〇四

佛身(去) 三一

摩訶迦(去)葉(入) ①五

勸(去)進(去) 一一四・四六一

佛身(去) 三一

摩訶迦(去)旃(去)延(去) ①五

精(去)進(去) 四一四・四六一

佛身(去) 三一

迦(去)留(上)陀(上)夷(上) ①七

精(去)進(去) 四一四・四六一

色身(去) 三三二

迦(去)陵(上)頻(上)伽(上) ⑤一

精(去)進(去) 四一四・四六一

菩薩身(去)長(上) 三四四

而退(去) 五六一・六四一

所逼(入)息 一三五

舉(去)身(去) 三五五

致(入)息(去)逆(入)濁(去)之事(平) 五四

苦逼(入)息 五九六

餘(去)身(去)相(平) 三七七

不遇(上) 三七五

苦逼(入)息 五九六

諸(去)身(去)相(平) 三九六

日輪(去) 六〇三

不遇(上) 三七五

分(去)身(上) 四〇四

車(去)輪(上) ③七

不遇(上) 三七五

照(去)身(去) 四一七

千(去)輻(入)濁(去)輪(去)相(平) 三六六

常(去)濁(去)遊(去) 四一三

具足身(去)相(平) 四三三

千(去)輻(入)濁(去)輪(去)相(平) 三六六

常(去)濁(去)遊(去) 四一三

大身(去) 四三三

千(去)輻(入)濁(去)輪(去)相(平) 三六六

常(去)濁(去)遊(去) 四一三

小(平)身(去) 四三五

宛(去)轉(上) 一九六

遍(去) 二五一

行者(平)濁(去)身(上) 四四七

宛(去)轉(上) 一九六

遍(去) 二五一

〔過〕

過(平)去(金) 一一六

无衆(上)過(平)患(金)濁 五一四

〔違〕

不違(上)ウ反(上) 五九六

〔道〕

無(去)道(金)濁 五三

〔達〕

調(去)濁達(入)濁急 二五

提(去)濁婆(上)濁達(入)濁急多(上) 八一

達(入)濁急摩(上) ⑤

〔遙〕

遙(去) 三・四・六三

〔遠〕

不(上)遠(上) 一〇六

不能遠(平)觀(平) 一三二

〔遣〕

恒(去)濁遣(上) 六四

〔邊〕

圍(上)邊(平) ②

〔還〕

還(去)濁 九一・四六六・六三六

〔邊〕

兩(平)邊(平) 一六一

左(平)邊(去) 二九一

右(平)邊(去) 二九二

四邊(去) ④

7 邑部

富(去)樓(上)那(上) 三七

阿(平)那(上)合(上)濁 一〇四

劫(入)急寶(去)那(上) ①七

存(上)濁在(平)濁邪(上) 四二

為邪(去)濁觀(平) 一七四

十二部(平)濁 四二二・五五四

无(上)邪(平) 一〇三

業(入)濁急邪(平) 三七五・六二四

无所邪(平)閑(平)濁 ⑥

7 采部

釋(平)迦(平) 七三

釋(入)經梵(平)濁 七四

釋(平)迦(上) 一八六

帝(平)釋(入)經瓶(去)濁 一九六

及(入)濁經釋(入)經提(去)濁 ②三

7 里部

七(入)急重(上)濁 二六・③一

威(上)重(平)濁 六五

七重(上)濁 一七六・一八四

極重(平)濁 五五五

〔重〕

無(去)量(平) 二一

紫(上)金(上)臺 四七五

磨(上)金(上)濁色(入)濁急 四八三

下金(去)臺 四八五

持(去)濁金(上)蓮(上)華(上)濁 四九六

坐金(去)蓮華 五〇二

放金(去)色(入)濁急光(上) 五一六・五三一

紫(上)金(上)色(入)濁急 七四・三四五

光(上)金(去)色 八七

有金(去)剛(上)濁 一五一

黃金(去)金(上)濁繩(上)濁 一五五

出金(去)色(入)濁急 一八一

閻(去)浮(上)濁檀(上)濁金(上)濁色(入)濁急 一九五・二八三・三一二

黃金(上)濁 二〇六

涌(平)出(入)濁急金(去)色(入)濁急 二一四

閻(去)浮檀(上)濁金(上)濁色(入)濁急 二三五

為(上)金(去)剛 二六二

作金(去)色(入)濁急 二九三

放(平)金(去)光(上) 二九五

紫(去)金(上)色(入)濁急 三八五

金(去)光(上) 四〇三

真(上)金(上)濁色(入)濁急 四三五

乘(去)濁金(上)剛(上)濁 四六二

紫(上)金(上)臺 四七五

磨(上)金(上)濁色(入)濁急 四八三

下金(去)臺 四八五

持(去)濁金(上)蓮(上)華(上)濁 四九六

坐金(去)蓮華 五〇二

放金(去)色(入)濁急光(上) 五一六・五三一

見金(去)蓮華 六〇二

金(去)砂(上) ④

金(去)銀(上)濁 ⑤

以金(去)銀(上)濁 ⑤

黃(去)金(上)濁 ④

②

③

③

③

④

〔鉢〕

如(上)鉢(上)頭(上)摩(上)華(上)

三九五

〔銀〕

金(去)銀(上)濁

③ 5・5

〔錯〕

問(去)錯(入)濁

一五五・一九一

〔鏡〕

頗(上)梨(去)鏡(上)平

九四

明(去)鏡(去)

一二七

於(上)鏡(去)

二七一

。長部

〔長〕

師(上)長(去)

一一二

身(去)長(上)濁

三四四

廣(平)長(平)濁

三九四・六一三・⑩ 1

長(平)跪(上)

五一八

長(平)老(去)

① 4

。門部

〔門〕

問(去)守(去)門(去)者(平)濁

四一

沙(去)門(上)

四三

陀(去)羅(上)尼(上)門(上)

四六七

〔閉〕

幽(去)閉(去)

二六・一〇三

閉(去)置(上)

六二

閉(去)目

一四四

〔開〕

閉(去)目開(去)目

一四四

尋(去)開(上)

五二一

方(去)開(上)

六〇四

〔間〕

時(去)間(上)

三七

眉(去)間(上)

八七・三一三

雜(入)濁(急)廁(上)間(去)錯(入)濁(急)

一五五

網(去)間(上)

一八五

衆(去)寶間(去)錯(入)濁(急)

一九一

葉間(去)

一九三・六・二四七

華(去)間(上)

二二二

眉間(上)

三三四

中(去)間(上)濁

四〇四

須(上)與(上)間(上)

四六五

〔闕〕

郭(去)闕(平)濁

⑥ 6

樓(去)闕(入)移(上)千方

一五七

〔闕〕

阿(上)闕(入)移(上)鞞(平)濁佛

⑨ 6

不(平)濁闕(去)浮(上)濁提(上)濁

八二

作闕(去)浮(上)濁檀(上)濁

一九五

百千(去)闕(去)浮(上)濁檀(上)濁

二三五

如(去)闕(去)浮(上)濁檀(上)濁

二八三

闕(去)浮(上)濁檀(上)濁

三一二

耆(上)濁闕(上)峴山

二二・三三

阿(去)闕(上)濁世(去)

二五

。皐部

名(去)阿(去)闕(上)濁世(平)

二五

時(去)濁阿(平)闕世

四一

遺(去)阿(去)難(去)

六四

阿(去)彌(上)陀(上)濁

九七

成(去)濁阿(去)那(上)含(上)濁

一〇四

多(去)陀(上)濁阿(去)伽(上)度(平)濁

二八二

阿(去)羅(上)呵(平)

二八二

阿(去)羅(上)漢(平)

五二二

成阿(上)羅(上)漢(平)

五三七

成阿(上)羅漢

五四六

佛(入)濁(急)說(入)移(上)阿(去)彌(上)陀(上)濁

經(上)

① 1

大阿(去)羅(上)漢(平)

① 3

阿(去)難(去)陀(上)濁

① 6

阿(去)菟(上)樓(上)駄(平)濁

① 7

阿(去)逸(入)急(多)上

② 2

号(平)濁阿(上)彌陀

③ 6

阿(去)僧(上)祇(上)濁劫(入)移

⑦ 1

皆阿(上)羅(上)漢(平)

⑦ 3

是阿(去)鞞(平)濁跋(入)濁(急)致(上)

⑦ 6

阿(上)闕(入)移(平)濁

⑨ 6

於(去)阿(上)釋(入)移(多)上羅(上)

⑩ 4

於阿(上)釋多羅

⑩ 1

天人阿(去)脩(上)羅

⑩ 6

毘(去)濁陀(上)濁論(平)經(上)

五二

梅(去)陀(上)濁羅(上)

五五

阿(去)彌(上)陀(上)濁 九七・①1

多(去)陀(上)濁 二八2

三(去)佛(入)濁(急)陀(上)濁 二八2

陀(去)濁(羅)尼(上)濁 四六7

須(去)陀(上)濁(恒)上 五三6

分(平)陀(上)濁(利)平(華)上 六三1

難(去)陀(上)濁 ①6

阿(平)難(去)陀(上)濁 ①6

迦(去)留(上)陀(上)濁 ①7

乾(去)陀(上)濁 ②2

曼(去)陀(上)濁(羅)上(華)上 ④3

准(去)陀(上)濁 一六5

宗(去)濁 一七二・五五5

沒(去)濁(上)濁 二七1

〔陵〕 二七1

迦(去)陵(上)濁 ⑤1

〔階〕 ⑤1

四邊(去)階(去)道 ③4

〔隨〕 ③4

隨(去)濁(順)平(濁) 二5

八(入)急(上)濁(隨)隨(去)濁(形)上(濁) 二七7

佳部

〔雀〕 孔(平)雀(入)濁(急) ⑤1

〔雁〕 鳧(平)雁(平)濁 三〇1

〔雅〕 哀(去)雅(上)濁 二二5

出和(去)雅(上)濁(音)上 ⑤2

〔集〕 雲(平)集(入)濁(急) 四〇5

〔雖〕 雖(去) 九六・五五2

〔雜〕 雜(入)濁(急)廁(上) 一五5

雜(入)濁(急)色 二〇七・④7

作雜(入)濁(急)華(上)雲(平) 二六2

不得雜(入)濁(急)觀(平) 二六6

雜(入)濁(急)蓮華 三六2

為雜(入)濁(急)觀 四四2

雜(入)濁(急)色(入)擾 ⑩2

〔離〕 令離(上) 三九1

得離(上) 五一7

離(去)婆(平)多(上)濁 ①5

〔難〕 阿(平)難(去) 六四・①6

難(去)陀(上)濁 ①6

難(平)姐(平)反(上)佛 ⑪6

甚(去)濁(難)平 ⑮7・⑮4

難(去)信 ⑮2

此難(平)事(平)濁 ⑮3

此難(去)信 ⑮4

雨部 雨(去)天(上)濁 ④3

悲(去)泣(入)擾(雨)去(淚)平 六6

普(平)雨(上)濁 七5

〔雲〕 雜(入)濁(急)華(上)雲(平) 二六2

皆悉(入)急)雲(平)集(入)濁(急) 四〇5

青部 青(去)色(入)擾 ③7

〔青〕 青(去)色(入)擾 ③7

青(去)色(入)擾)青(去)光(上)濁 ⑧7

非部 自非(上)濁 一四2

〔非〕 自非(上)濁 一四2

面部 頭(去)濁(面)平(濁) 一〇4

自見面(平)像(平)濁 一二7

方(平)面(去)濁(平) 一五2

方面(平) 二六3

面(平) 三四6

革部 阿(平)鞞(平)濁(跋)入(濁)急)致(上)濁 ⑦6

阿(上)闍(入)擾)鞞(平)濁)佛 ⑨6

韋部 名韋(上)提(上)濁)希(上)濁) 二7

知(去)韋(上)濁)提(上)濁) 七1

令(去聲)提希

九 5

見頂(平濁)相(平)

三七 2

音部

〔音〕

之音(去)

一六 3

彈(平)指(平濁)頤(平)

四六 3

衆(去)音(去)

二二 2

臂(平)頤(平)

五四 4

聞衆(去)音(去聲)上濁

五〇 5

隨(去濁)順(平濁)

二 5

以梵(平濁)音(去聲)上濁

五八 6

隨(去濁)順(平濁)

二 5

大悲音(去聲)上濁

六〇 5

隨順(平濁)

五三 3

雅(上濁)音(去)

〇五 2

〔須〕 如(去)須(去)彌(去)山

九 1

是音(去)巳(平)

〇四 4

五(平濁)須(去)彌(去)山(去)

三一 4

法音(去)

〇八 8

如須(去)彌山

三一 5

微(上)妙音(上)

〇一 1

逕(去)須(去)臾(去)間(去)

四六 5

是音(去)

〇二 2

得須(去)陀(上濁)恒(去)

五三 6

妙音(去)佛

〇七 7

須(去)彌(去)

〇六 6

最(去)勝(去)音(去)佛

〇六 6

如(去)須(去)彌(去)山(去)

〇三 3

梵(平濁)音(去)佛

〇一 1

如(去)須(去)彌(去)山(去)

〇三 3

頁部

〔頂〕

佛頂(平)

九 1

資(去濁)頭(上濁)盧(上)頤(去)羅(去)

一八 1・〇三 5

頂(平)上

三四 5

墮(上濁)

〇七 7

頂(平)上

三五 2

〔頭〕

舉(平)頭(上濁)頤(平)

六 7・五二 1

舉頭(上濁)

七 3

頭(去濁)面(平)

一〇 4

鉢(上)頭(上濁)摩(上)華(上)

三九 5

資(去濁)頭(上濁)盧(去)

〇七 7

頤(去)婆(上濁)娑(上)羅(上)

二 6

迦(去)陵(上)頤(上濁)伽(上濁)

〇一 1

〔題〕

首(平)題(去濁)

五五 4

願(平濁)與(平)

三 4

〔顛〕

心(去)不(上)顛(去)倒(平濁)

〇二 2

〔顯〕

嚴(去濁)顯(平)

九 5

高(去)顯(平)

四〇 1

〔風〕

清(去)風(去)

一六 2

清(去)涼(去)風(去)

五八 3

微(去)風(去)

〇一 1

飛部

〔飛〕

準(平濁)飛(平)

三 5

能飛(平)行

四九 1

食部

〔食〕

食(入濁)穢(去)

三 2

飯(去濁)食(入濁)經(去)行(上濁)

〇五 5

以食(入濁)穢(時)上濁

〇四 5

〔飲〕

食(入濁)穢(去)飲(平)漿(去濁)

三 2

〔飯〕

飯(去濁)食(入濁)穢

〇四 5

〔飾〕

映(去)飾(入濁)穢

一八 4・二五 6

映飾(入濁)穢

二四 7

交(去)飾(入濁)穢

二五 3

嚴(上濁)飾(入濁)穢(去)

〇三 6

〔養〕

供(平)養(平)

七 5

孝(平)養(平)

一一 2・五四 1

〔餘〕

其餘(上) 三七一・三八一

不(上)驚(平)動(平)濁

四七二

色鳥(上)

二一五

名為鹿(去)想

三〇四

〔餓〕

地獄(入)濁(上)餓(平)濁(鬼)平

八三

〔體〕

五(平)濁(體)平

八五

〔鳥〕

鳥(平)雁(平)濁

三〇一

〔粉〕

食(入)濁(上)粉(去)濁

三二

首部

〔首〕

上(平)濁(首)平

二四

10 高部

樹高(去)

一七六

和(去)鳴(平)

二一五

自鳴(平)

二二二

〔黃〕

以黃(去)金(上)濁

一五五

觀(平)首(平)相(上)濁

四三七

佛身(去)高(去)

三一二

〔鴛〕

鳧(平)雁(平)濁(鴛)平(鴛)平(鴛)平

三〇一

黃(去)色

③七

香部

〔香〕

微(去)妙(平)香(去)濁(入)急

③八

〔髻〕

肉(入)急(髻)平

三四五・三七二・三九五

〔鵝〕

鵝(去)鵝(平)

⑤一

〔鼓〕

懸(去)濁(鼓)平

一四四

香(去)上佛

⑩一

10 鬼部

白(入)濁(急)鶴(去)反(入)急(孔)平(雀)入(濁)急

⑤一

不鼓(平)

二二二

10 馬部

〔馬〕

馬(平)腦(平)

一八二

〔鬼〕

餓(平)濁(鬼)平

八三

〔鷹〕

如(去)鷹(上)隼(平)濁

三五

14 齊部

分(平)濁(齊)上濁

一五三

〔馱〕

赤(入)急(珠)上(馬)平(腦)平

③六

〔魄〕

虎(平)魄(入)急

一八三

〔鸚〕

鸚(去)鵝(平)

⑤一

〔齊〕

八戒齊(平)

五一三

〔驚〕

阿(去)菟(上)樓(上)馱(平)濁

②一

11 鳥部

〔鳥〕

〔鹿〕

11 鹿部

驚(平)怖(平)

五六

(受理 平成五年五月二十四日)

(完)

**Abstract**

A Kanji Index to Shinran's *Bussetsu Amida-Kyo* and  
*Bussetsu Kanmuryoju-Kyo* (last of three parts)

Isamu SASAKI

(Department of Japanese Literature)

This is the third part of a three-part kanji index. The first and second parts appeared in *the Bulletin of Hijiyama Women's Junior College* No.27 (1992) and No.28 (1993).

Shinran's *Bussetsu Amida-Kyo* and *Bussetsu Kanmryoju-Kyo* were transcribed around 1200 by one of the greatest religionist in Japan, Shinran, 1173-1262. The *Kana* and accent marks were added beside the *kanji* by Shinran. These marks indicate the pronunciation of the *kanji* at the beginning of the 13th century. The pronunciation of most of the *kanji* belongs to *go on* (呉音).

The two Buddhist scriptures were reproduced in photostat as the seventh volume of the complete works of Shinran, *Shinran Shyonin Shinseki Shusei*, and they are available for the further research. It is believed that their value will be increased by the index compiled by the present writer.

(Received May 24, 1993)